

事業  
概要

株式会社セイコーレジン (第2工場)

http://www.seiko-jpn.com

群馬県伊勢崎市/プラスチック製品製造業・生産用機械器具製造業

平成29年度事業

■ 補助対象経費	790万円
■ 補助金	260万円



第2工場外観

株式会社セイコーレジンは、1963年にプラスチック部品の射出成形を行う会社として創業しました。当社のグループ会社である(株)清光金型において金型の設計・製作を行うとともに、あらゆるニーズに対応すべく幅広い研究開発を行うことにより、高い生産性を有する射出成形金型や高品質のプラスチック製品を各業界に送り出しています。

本事業では、第2工場の省エネルギー化事業として、照明(LED)および産業用モータ(圧縮機)の更新を行いました。

事業者メッセージ

取締役 経営企画室 齋藤 茂

今回の事業は、補助金を活用した2度目の省エネ事業です。最初に活用した補助金は平成27年度補正予算「中小企業等の省エネ・生産性革命投資促進事業費補助金」でした。今回、補助金を活用することになったきっかけは、メーカー系販売会社から、以前活用したことのある申請が簡易な省エネ補助金が使えろという進言があり、前回この補助金を活用して導入した第2工場・組立棟の照明と空調による省エネ効果が光熱費削減や財務状況の改善に繋がったという実績があったからです。今回活用した平成29年度の補助金では照明と産業用モータ(圧縮機)の設備投資を決定し、補助金の申請を行いました。

設備更新をしました作業場の高天井ライトについては、水銀灯からLED照明に交換したことで、明るさが増し、且つまぶしさも軽減され、作業環境・業務効率の向上が見られました。加えて、年間のエネルギーコストを550万円削減することにも成功しました。更に2度の補助金を経て、現場の社員自身がこまめに消灯する等、社内の省エネ意識が高まる副次的な効果もありました。

中小企業である当社の事業戦略において、環境配慮とコスト削減を両立する設備の導入は、重要な位置付けになっております。また、当社では設備投資をする際にこの省エネ補助金の活用が、経営判断のキーファクターにもなっています。

今日の市場競争激化の中、当社は省エネにより製造原価を低減させるため、省エネ改善の余地のある更新可能な設備の棚卸しを行い、財務状況も考慮し、可能であれば補助金の活用も視野に入れ、環境面・経営面の双方で更なる改善を進めていきます。

事業  
効果

エネルギー使用量

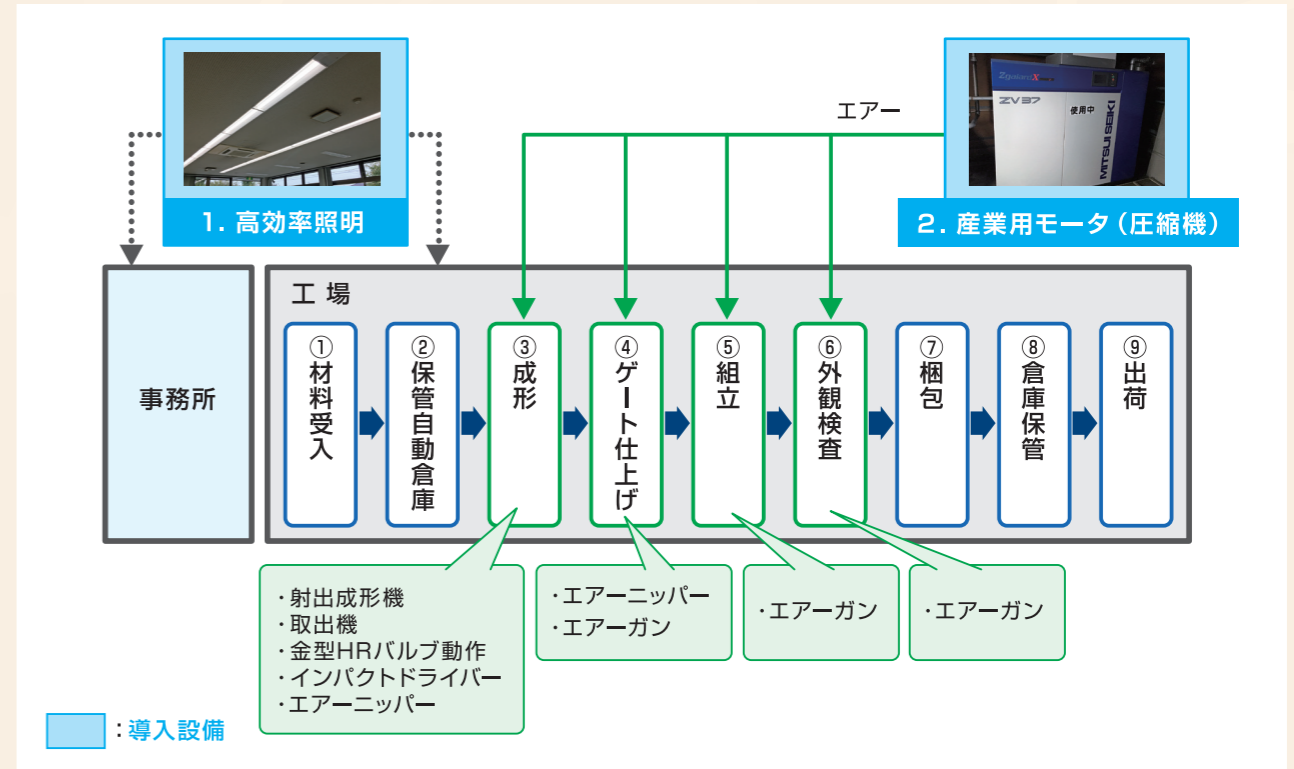
119 (kl/年)

省エネルギー量 72.5 (kl/年)

省エネルギー率 61.0 %

設備活用  
イメージ図

1. 高効率照明は、事務所および工場(組立棟を除く)で利用
2. 産業用モータ(圧縮機)は、生産工程で利用



導入  
設備

1. 高効率照明	293台
2. 産業用モータ	1台

1. 高効率照明

※主な設備の性能値

種別	LED照明器具	種別	LED高天井用器具
要件	<固有エネルギー消費効率> 110 lm/W以上	要件	<固有エネルギー消費効率> 100 lm/W以上
性能値	146.8 lm/W	性能値	170.2 lm/W

2. 産業用モータ

種別	圧縮機 50Hz 37kW 6極
要件	<モータ効率> 93.3%以上
性能値	95.2%

